

導入する設備ごとに本紙を作成する。

G.省エネ設備

入力する数値に関しては、必要に応じて計算ファイル内  
ることとする。

「区分」欄:「新設」「増設」に係らず、本欄は「入れ替え」を選択する。  
「従来機器・システム名称」欄:低炭素・脱炭素化を実施する前の比較  
となる設備を記入する。

|               |                           |   |  |
|---------------|---------------------------|---|--|
| 事業者名          | □□□□株式会社                  |   |  |
| 設置場所          | 〒 XXX-XXXX<br>△△県 ○○市 □□町 |   |  |
| 区分            | 入れ替え                      | 施設の新設、または設備の入れ替えではない場合は「新設」、機器・システムの入れ替えの場合には「入れ替え」を選択してください。 |  |
| 従来機器・システム名称   | ○○○○○                     |   |  |
| 導入する機器・システム名称 | 蒸気ボイラー設備、最適運転制御設備         |   |  |
| 導入量           | 0                         | 単位  | 選択してください<br>その他の場合<br>記入してください(その他の場合) |

導入する機器・システムおよび、その比較対象とする  
従来の機器・システムの名称を記載してください。  
※ 施設の新設、または機器・システムの入れ替えでは  
ない場合は、記載する必要はありません。機器・システム  
が複数ある場合は、計算ファイルを複数に分けてください。

補助対象となる機器・システムの「導入量」を記入し、横のセルに「単位」をプルダウンから選択してください。単位の回答は選択式となっていますが、選択項目に適切な単位がない場合、「その他」を選択し、右側の入力欄に手入力で単位を記入してください。

法定耐用年数 0 [年] 法定耐用年数を記入

国税庁が発表している耐用年数表を参考にして、法定耐用年数を整数で記入してください。不明である場合は、想定使用年数を記入し、右の選択肢において「想定使用年数を記入」を選択してください。

導入量当たりのCO2削減量(GO2削減原単位)

事業開始前のベースラインとなる年間  
エネルギー消費量を記載してください。

| エネルギー<br>種別 | 年間エネルギー消費量 |      |                    | 排出係数  | 年間CO2削減量              |            | 年間CO2削減原単位 |  |
|-------------|------------|------|--------------------|-------|-----------------------|------------|------------|--|
|             | 導入前        | 導入後  | 単位                 |       | kgCO2/年               | kgCO2/年/XX |            |  |
| 商用電力        | 0          | 0    | kWh/年              | 0.579 | kgCO2/kWh             | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| 都市ガス        | 0.00       | 0.00 | Nm <sup>3</sup> /年 | 2.23  | kgCO2/Nm <sup>3</sup> | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| 一般炭         | 0.00       | 0.00 | kg/年               | 2.33  | kgCO2/kg              | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| LPG(重量ベース)  | 0.00       | 0.00 | kg/年               | 3.00  | kgCO2/kg              | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| LPG(体積ベース)  | 0.00       | 0.00 | m <sup>3</sup> /年  | 6.55  | kgCO2/m <sup>3</sup>  | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| LNG         | 0.00       | 0.00 | kg/年               | 2.70  | kgCO2/kg              | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| 灯油          | 0.00       | 0.00 | L/年                | 2.49  | kgCO2/L               | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| A重油         | 0.00       | 0.00 | L/年                | 2.71  | kgCO2/L               | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| C重油         | 0.00       | 0.00 | L/年                | 3.00  | kgCO2/L               | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| ガソリン        | 0.00       | 0.00 | L/年                | 2.32  | kgCO2/L               | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| 軽油          | 0.00       | 0.00 | L/年                | 2.58  | kgCO2/L               | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| ジェット燃料      | 0.00       | 0.00 | L/年                | 2.46  | kgCO2/L               | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| 水素          | 0.00       | 0.00 | Nm <sup>3</sup> /年 | 0.00  | kgCO2/Nm <sup>3</sup> | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| その他1        | 0.00       | 0.00 | ●/年                | 0.00  | kgCO2/●               | 0          | kgCO2/年/XX |  |
| その他2        | 0.00       |      |                    |       |                       |            | CO2/年/XX   |  |

削減原単位[kgCO2/年/記入してください]

【設定根拠】に係る欄は、詳細を別紙に記載してその内容に基づき  
本表へ概要を記載しても良い。その場合は、別紙を提出し、その書  
類を参照する旨の記事を本表に記載する。

所定のエネルギー種別以外のエネルギーを使用する場合は、導入前後の排出係数を記入  
してください。水素については、初期値は0として入力してください。

【設定根拠】

|                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 稼働負荷・活動量          | .....<br>(詳細は別紙参照) |
| 稼働負荷・活動量の<br>設定根拠 | .....<br>(詳細は別紙参照) |

導入前後における機器・システムの業  
務負荷・活動量(稼働時間、稼働率  
等)と設定根拠を記載してください。

導入前の年間エネルギー消費量の算出方法を「従来設備・施設の実測データ」、「従来設備・施設  
性能より推計」、「仮想設備(現在の平均的な販売設備)の性能  
より推計」より選択してください。なお、施設全体の電力量から按分している場合、「従来設備・施設  
の実測データ」を選択してください。

|          |                        |  |
|----------|------------------------|--|
| 従来<br>設備 | エネルギー消費量の<br>算出方法      | 選択してください   |
|          | 性能<br>性能値の<br>設定根拠・引用元 | ○○○○○<br>(詳細は別紙参照)<br>例1) ○×会社のカタログより<br>例2) ○△協会のホームページより |
| 導入<br>設備 | エネルギー消費量の<br>算出方法      | △△△△△<br>(詳細は別紙参照)   |
|          | 性能<br>性能値の<br>設定根拠・引用元 | △△△△△<br>(詳細は別紙参照)<br>例1) ○×会社のカタログより<br>例2) ○△協会のホームページより |

従来の機器・システムの性能とエネルギー消費量の設定根拠・引用元を記載  
してください。「エネルギー消費量の  
算出方法」において、「従来設備・施設  
の実測データ」を選択した場合、「エネ  
ルギー消費量の設定根拠・引用元」を  
記載する必要はありません。

この値を【別紙1-1-2】  
＜事業の効果＞に転  
記する。

|          |   |           |   |          |      |          |
|----------|---|-----------|---|----------|------|----------|
| 年間CO2削減量 | 0 | [kgCO2/年] | = | 年間CO2削減量 | 0.00 | [tCO2/年] |
| 累計CO2削減量 | 0 | [kgCO2]   | = | 累計CO2削減量 | 0.00 | [tCO2]   |

事務局確認用

|                  |          |           |
|------------------|----------|-----------|
| 従来のエネルギー消費量の算出方法 | 選択してください |           |
| 法定耐用年数           | 0年       | 法定耐用年数を記入 |
| 区分               | 入れ替え     |           |